

町 長	副町長	院 長	副院長	事務長	事務次長	合 議

別記様式第4号

会 議 結 果 等 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文 書 番 号	
		決 裁 期 日	
名 称	第2回 上富良野町立病院運営審議会 報告		
日 時	平成19年7月25日(水) 午後5時00分から午後6時15分まで		
場 所	上富良野町立病院		
出席者	田浦副町長、大場事務長、山川事務次長、5委員全員		
内 容	田浦副町長 北川委員長 挨拶		
	1 国の療養病床削減の施策の変更について、別紙の資料に基づいて、山川事務次長から説明した。(説明の主な趣旨)		
	・ 療養病床から転換の規則の緩和と補助制度が、23年度まで延長になった。		
	・ 転換老健は、180日が撤廃され、看取り看護まで対応できる。		
	・ 現在、町立病院の医療療養病床の稼働1床であり、このままで19年度で1千6百万円の減収になるため、老健への転換を早急に実施したい。		
	2 病院の転換老健の現地検討		
	・ 6人部屋を仕切り、2人+2人部屋の変更プラン		
	・ 特浴施設の増築と汚物イレを多目的トイレへの変更		
	・ 食堂の壁の撤去と機能訓練室の併設など		
	各病室や風呂等で、転換老健に必要な施設の検討を実施した。		